MBT
NEWS LETTER
第245号
‘23/11/06

11/3,4 奈良医大・MBTコンソーシアム連携で “HANAZONO EXPO 2023”に「未来の聞こえ・健康技術の体験」で出展 河野太郎デジタル大臣も来訪、ブースで軟骨伝導イヤホンを体験

・「いのち」がテーマの2025年開催　大阪・関西万博の盛上げの一環で、好天の11月3日（金），4日（土）の休祝日に東大阪市の花園中央公園で「HANAZONO EXPO 2023」が、近郊の一般市民約10万人が参加の大賑わいのもとで開催されました。

・MBTコンソーシアムと奈良医大は、この開催趣旨に賛同して、タイトル「未来の聞こえ・健康技術の体験」でブース展示を行いました（左写真❶）。

・展示ブースの体験では以下のような展示を行いました。
　１）未来の聞こえ体験コーナー
　　→「軟骨伝導イヤホンやヘッドホン」
　２）健康技術体験コーナー
　　→「認知症予防に有効なコミュニケーションロボット Kebbi AIR」
　　→「体を動かして健康維持が狙いの健康TVゲーム」
子供から高齢者までブースに多くの市民が列をなして新鮮な体験を楽しまれ、終日笑いが絶えませんでした。

・加えて奈良医大の医学知識を基に開発商品化された以下の2商品の展示販売を実施しました。
　１）㈱三笠の「手指機能強化手袋　“にぎるくん”」
　２）やまと真空工業㈱の「銅合金蒸着マスク」
こちらも初めて見聞きする商品に興味を惹かれた人たちの購入が進み、MBTの新製品開発活動がPRできました。

・11月4日（土）には、EXPO盛り上げとステージでのトークショー（左写真❷）に駆け付けられた河野太郎デジタル大臣が、急遽奈良医大ブースに立ち寄られ、集音器付き軟骨伝導イヤホンの体験をなされ、騒音の中にも拘わらず小さな声も大きくクリアに聞くことができることに驚かれていました（左写真❸）。

＜裏面に展示ブースでのスナップ写真を掲載します＞

発行
（一般社団法人）ＭＢＴコンソーシアム、　（公立大学法人）奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内　担当　塩山
ＴＥＬ：0744-29-8853（直通）、ＦＡＸ：050-3164-5598、　Email: mbt@mbt.or.jp

展示ブース全体の様子

・のぼりを立ててMBT使命をPR

・野田義和東大阪市長はじめ自治体、病院、MBT会員企業関係者が訪問

未来の聞こえ体験コーナー

・集音器付き軟骨伝導イヤホン、および軟骨伝導ヘッドホンを体験

健康技術体験コーナー

・健康TVゲームの体験

・コミュニケーションロボット体験

MBT新製品開発の商品展示販売

・2商品の展示販売コーナー

・初めて見聞きする商品の説明に耳を傾ける一般市民の皆さん